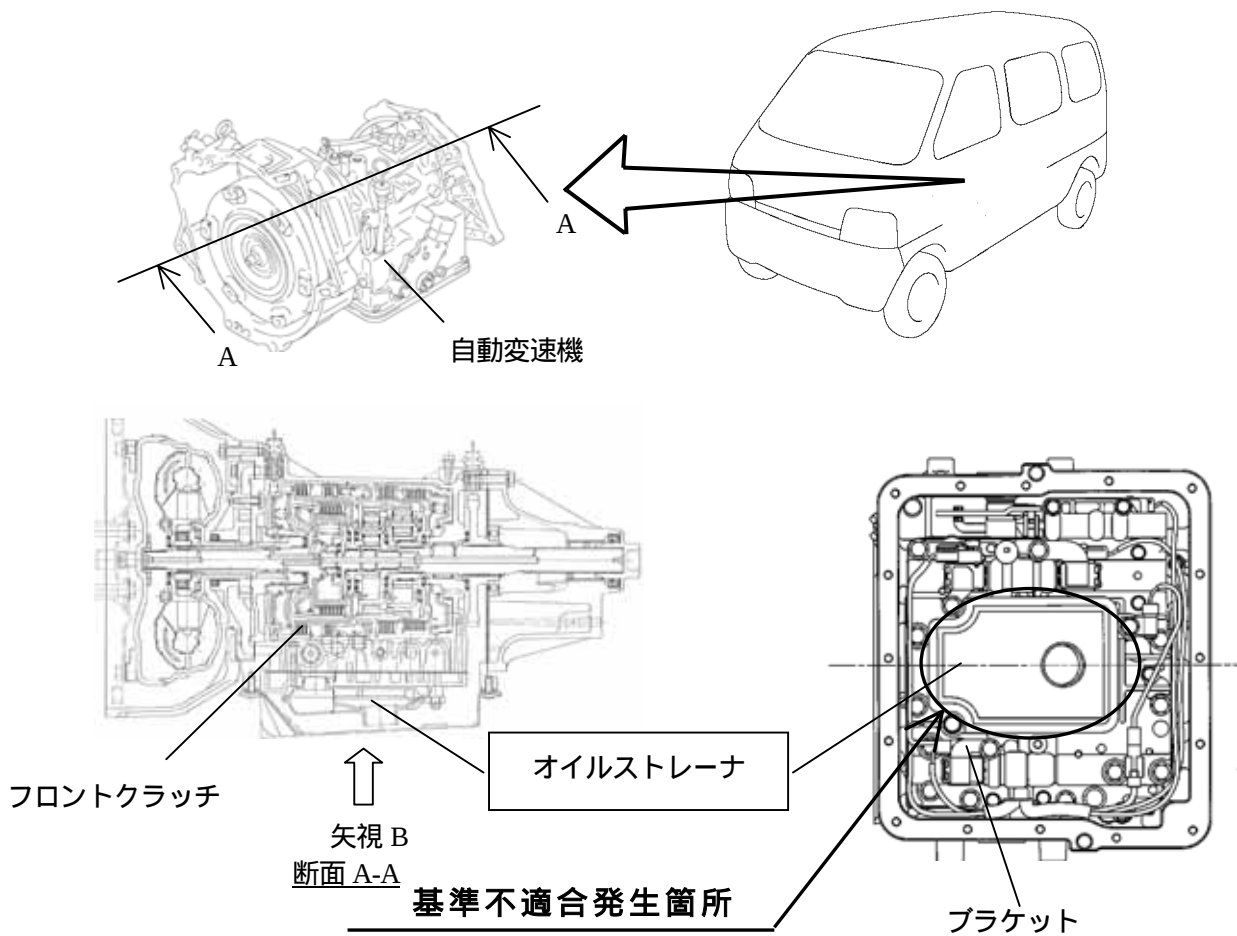


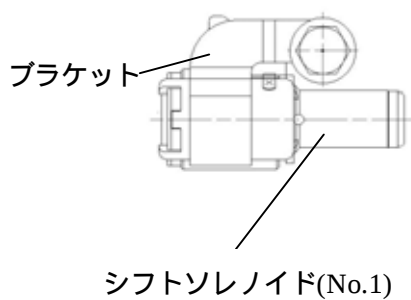
改善箇所説明図



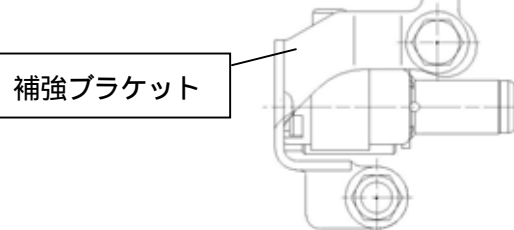
自動変速機のオイルストレーナの容量が不足しているため、クラッチ摩耗粉によりオイルストレーナが目詰まりし、作動油圧が不足することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行不能となるおそれがある。または、作動油圧変動が大きくなり自動変速機内シフトソレノイド(No.1)のブラケットが破損し、フロントクラッチの作動油圧が不足して加速不良や後退不能となるおそれがある。

矢視 B

改善前



改善後



改善の内容

全車両、オイルストレーナを容量アップした対策品と交換するとともに、補強ブラケットを追加する。

注：□ は交換部品及び追加部品を示す。

識別：ID プレートの下部に桃色のシールを貼付する。